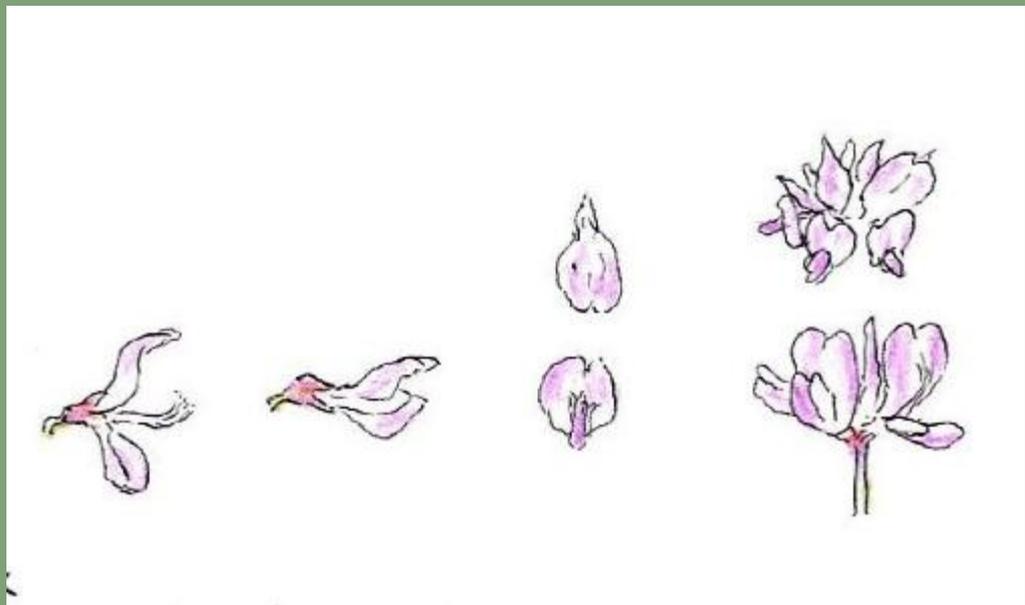


見沼田んぼ・野草スケッチ「レンゲソウ」 蓮華草

科名：マメ科ゲンゲ属

花言葉：やわらぐ



2013. 5. 1 晴れ

春先、田圃にれんげ草の花が一面に咲いている風景が見られなくなりました。レンゲの肥料的効果は、科学肥料に取って代わられたことによるという。このれんげ草は、畑の脇の空き地に固まりになって咲いていました



### 「レンゲソウ」 マメ科ゲンゲ属

原産地：	中国原産
生育地：	田んぼのあぜ道など 湿ったところに生える 越年草
茎 丈：	10-25 cm
葉：	円形に近い楕円形
花期：	4/ 1 ~ 5/10頃。
花・花色：	輪生状にひとまとまりにつく紅紫色だが、まれに白色（クリーム色）。
種子：果実	豆果（莢の中に種子が入るもの）
特徴：	蓮華草の根には バクテリアが付い。「手に取るな やはり野に置け 蓮華草」は、江戸時代に滝野瓢水が詠んだ俳句
名前の由来：	「蓮（はす）」の花に似た草、 というのが名の由来。